

マネ協

題字 杉村香子

一般社団法人日本芸能マネージメント事業者協会
 〒160-0022
 東京都新宿区新宿 1-24-7 ルネ御苑プラザ 309
 TEL. 03(3225)5984 FAX. 03(3225)5949
 E-mail: manekyo@manekyo.com
 http://www.manekyo.com
 発行日 平成 24 年 4 月 27 日
 発行人 山崎 譲
 編集人 山崎 譲
 印刷 東京カラーフォト・プロセス株式会社

マネ協新年会 2012 開催！

1月31日、恒例のマネ協新年会が原宿のベニーレベニーレで開催されました。

当日は、会員 35 社 70 名・関連各社の皆様 29 社 64 名、合わせて 130 名以上の方々にお越し頂き、盛況となりました。



司会の朝田理事と渡辺樹里さん（ワンダープロ所属）



新年会に景品提供を頂きましたこと、理事会一同厚く御礼を申し上げます。

(株)青二プロダクション
 (有)岩淵ぐるうぷ
 M.M.P
 (株)オフィスエルアール
 (株)円企画
 (株)大沢事務所
 (有)現代制作舎

(株)シグマ・セブン
 (株)仕事
 (株)ジュネス
 (有)スターダス・21
 劇団昴
 (有)プロダクション・タンク
 (株)テアトル・エコー

(有)プロダクション東京ドラマハウス
 (株)オフィス野沢
 (株)ノックアウト
 (有)B-Box
 (有)メディアフォース

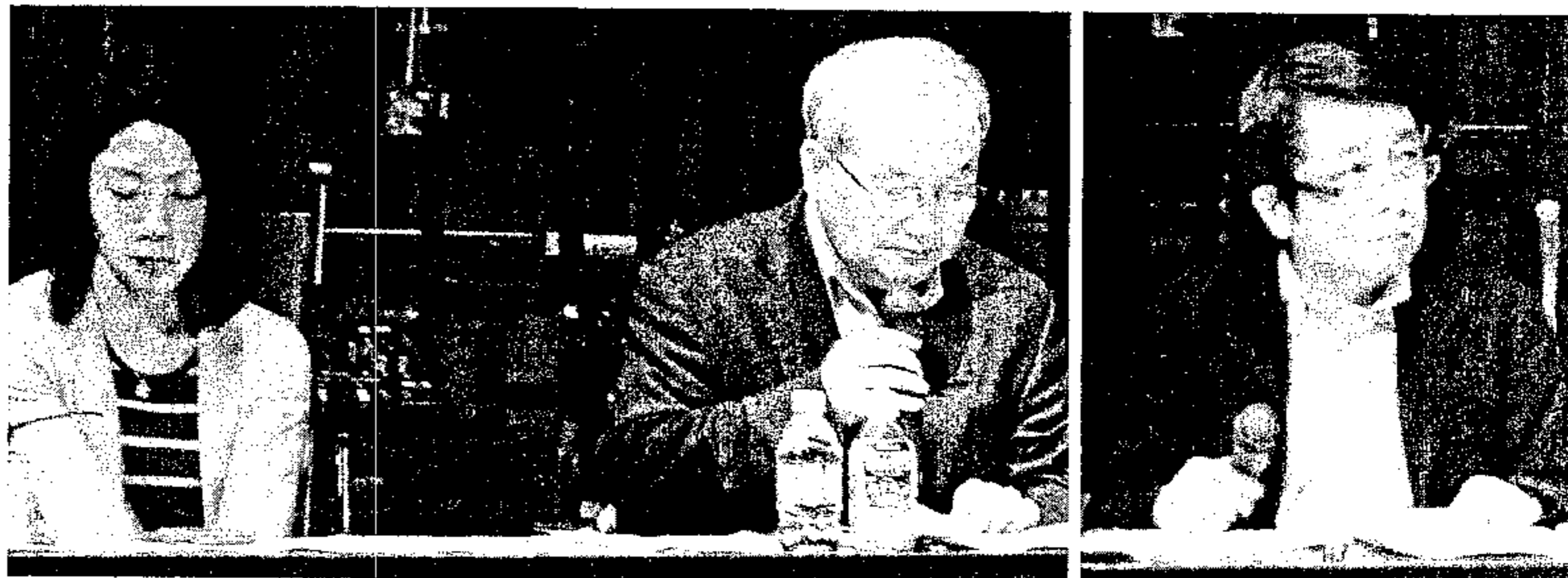
第12回

劇団研究所卒業生スカウトオーディションご報告

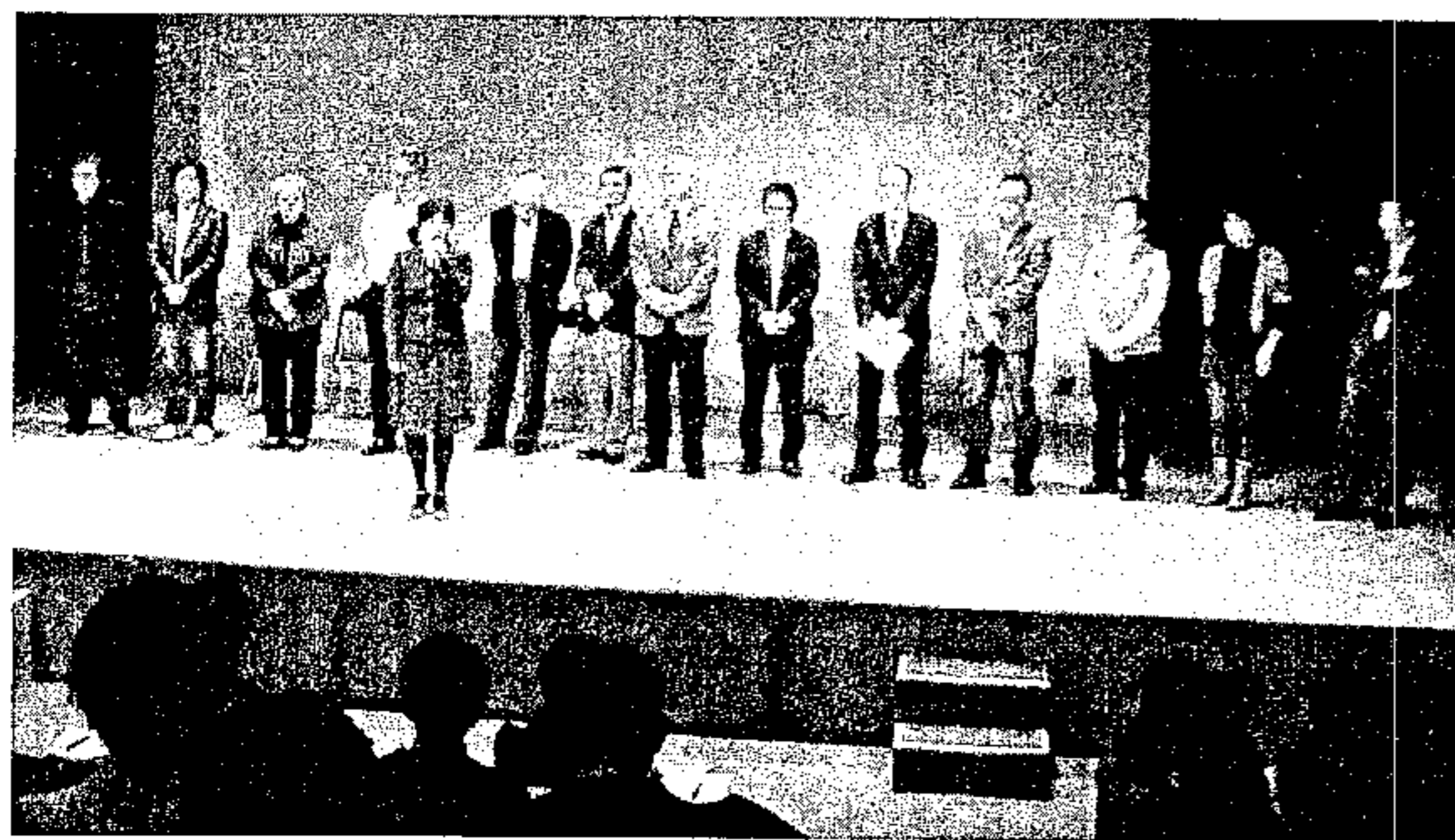


3月7日、恵比寿エコー劇場にて、12年目を迎える卒業生スカウトオーディションが開催されました。

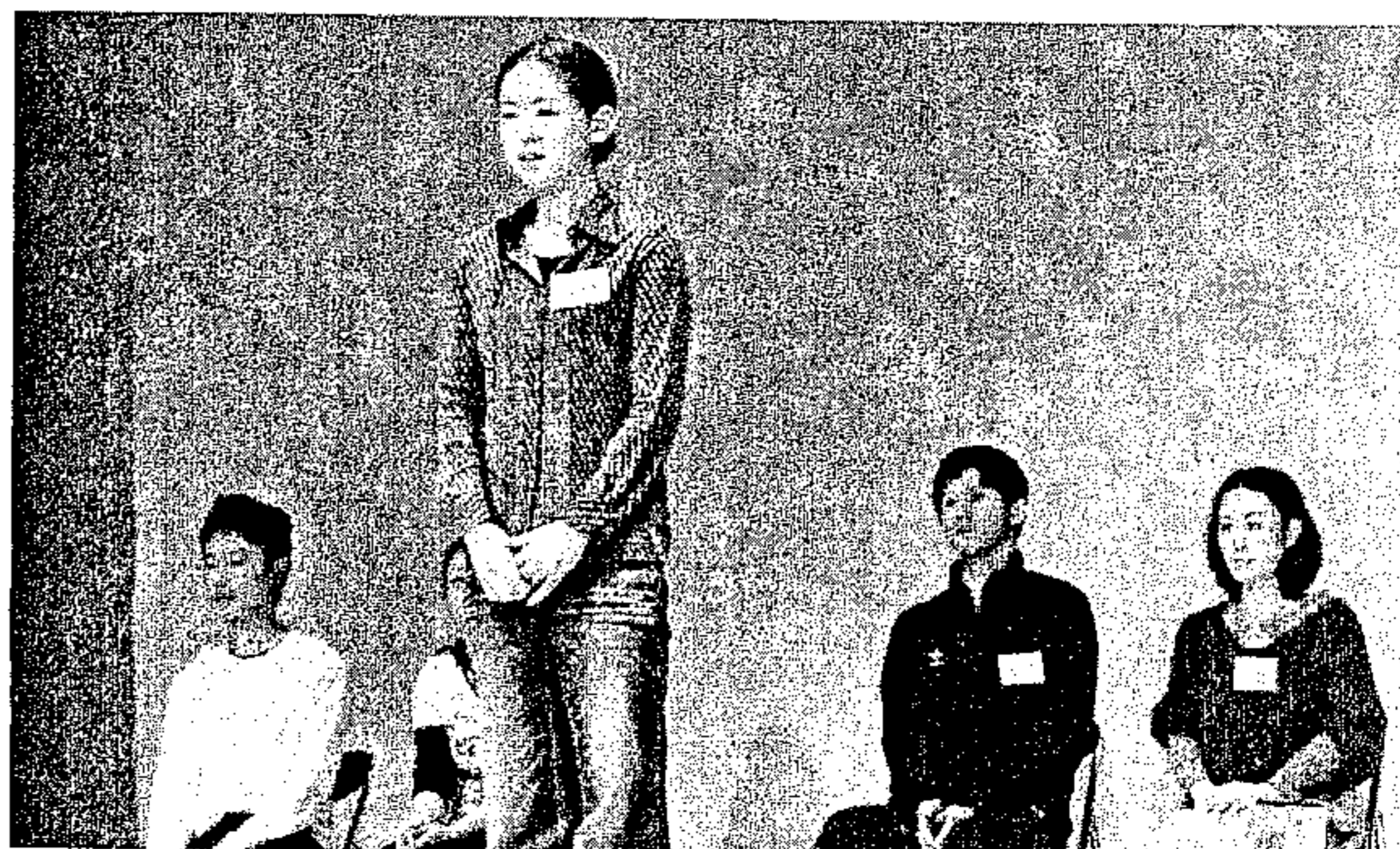
今回は、文学座・青年座・演劇集団円の付属研究所卒業生77名が参加し、会員18社がスカウトに臨み、16社66名(延べ183名)の指名となりました。後日、各社による面談が行なわれ所属者が決定することになります。



進行は、テアトル・エコー毛塚さん、熊野理事、中根理事



参加プロダクションによる事務所紹介



就任一年、今後の展望

映像演劇委員会

委員長 熊野勝弘

以前は、1社提供の素敵な番組がたくさんありました。そこでは、視聴率よりも中身のいい作品を作ることに命をかけた人達がいたように思われます。今も、数少なくそういう番組を作っている方々がいらっしやいます。しかし、そういう良心的な番組は視聴率が取れないということで、番組はゴールデンタイムを外されなかなかなか見にくくなっています。

ゴールデンにはバラエティ番組があふれています。しかも出演している顔ぶれは、一週間に何度も顔を見るおなじみの顔ばかり。これではテレビ離れも起きようというもの。それがテレビを点けない30%の人達ではないでしょうか。視聴率に翻弄されているのは、製作会社のプロデューサーやタレント俳優ばかりでなく、テレビ局のプロデューサーの方々も同じなのでしょう。製作費は、スポンサーからいただくお金でまかなわれる。その番組に流されるCMをより多くの人達に見てもらい購買につなげたい。当然のことでしょう、そういう意味では、売りたい商品と買いたい視聴者が一致するような番組が創れば一番いいのでしょうか。

幼年、少年、青年、壮年、老年、それぞれにふさわしい番組を創り、時間帯を考えて放送すれば、それぞれの番組にふさわしい人達が観てはくれないだろうか。現在のテレビ番組を見ていると、幅広い層の人達に見てもらいたいためか、逆にこの層の人達に見てもらいたくないというのが希薄になってはいないだろうか。それがテレビの電源を入れない30%になってはいないだろうか。

ある時期、2時間ドラマの視聴率の目安は15%だった。しかし最近はテレビを点ける人が減ってきて、視聴率を全部足しても70%ぐらい。残りの30%はテレビを点けていない計算になるのである。この視聴率という魔物にあやつられて番組が打ち切られたり、テコ入れしろと言われたり、続編が作れたりもするのです。一つの番組で多くの人達に見てもらおう番組を作るより、それぞれの年代別、特にこれから増えてくる老年層が愉しめるドラマを各テレビ局一つぐらいは作ってほしいものです。

オーディオ委員会

委員長 小林孝作

2007年からマネ協理事として、色々と携わって参りました。オーディオ委員会の委員長として、昨年からは頑張っています。しかし、マネ協・日俳連・声事協・音声連と、この四団体の流れに中々ついて行くのが精一杯です。

私は、今まであまり外画・動画のマネージャーとして動いて来ていないので、会議に出ることで精一杯です。皆様(オーディオ部会)会員の方々の協力なくては成り立ちません。

今は、過去作品や一括処理C方式、暫定ルール適用、業界のマニュアル作りなど討議、検討中です。

但し、オーディオ実務小委員会等で色々と話し合い検討した事については、理事会便り・実務小委報告などの形でマネ協事務局から通知されていると思いますので、何かご意見などございましたら、事務局を通してより良いご意見・アドバイスを頂けたらと思っています。宜しくお願い致します。

PRE Performers' Rights Entrustment

PRE(プレ)は実演家の著作隣接権と肖像権の権利処理を行い、二次使用料の分配実務を適切・公平に行います。

一般社団法人
映像実演権利者合同機構 [略称 PRE= プレ]
代表理事 浅原 恒男
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-14-6 御苑ビル 4F
TEL.03-5312-6658 FAX.03-5312-6659
www.pre.or.jp

【社員団体】
公益社団法人 日本俳優協会
公益社団法人 能楽協会
社団法人 日本映画俳優協会
社団法人 日本喜劇人協会
公益社団法人 日本劇団協議会
日本新劇俳優協会
協同組合 日本俳優連合

名古屋放送芸能家協議会
関西俳優協議会
日本人形劇人協会
一般社団法人
日本芸能マネージメント事業者協会
一般社団法人
日本モデルエージェンシー協会

第4回・映像演劇カフェ懇親会ご報告

今回は(株)東阪企画です。

ゲストに来て頂く制作会社の選択方法は決まっています。たまたまその時、うちの俳優が内丸プロデューサーの2時間ドラマに出演していたので、お願いしてみました。快く引き受けてくれるだけではなく、新人(荒河七子プロデューサー)も連れて行ってもいいとまで言ってくれました。他にWOWOWでもお馴染みの土橋プロデューサー。会は誰が仕切る訳でもなく、自然に盛り上がりました。

それから一言、いつも美味しくて見た目にも美しい料理は、ワンダープロのスタッフのボランティアによるものです。いつもご苦労様です。

(担当理事 中根敏晴)



左：土橋プロデューサー



中央：内丸プロデューサー



右：荒河プロデューサー

「マネージャーのつぶやき」

理事 小林勝彦 (株)ノックアウト

昨年の秋頃、下北沢のとある劇場にてワンダープロの熊野さんにお会いし、マネ協の推薦理事になって欲しいと言われました。とても自分では力不足であると思いつつも、景気の先行きが分からない昨今、「誰かに頼っているばかりではいけない、自分にも何か出来る事が見つかるのではないかと」思いにかられ、引き受ける事に致しました。

最初の理事会に参加させて頂き、まず感じたことは、ほぼベテランの先輩の方々がこのマネ協を支えているという実情。いつまでもベテランの方々にばかり頼ってはいけない、今の若手の役者やマネージャーの将来がとても不安であるこの時代のなかで多くのマネージャーが口を開けば「仕事が無い」「不景気だ」などの愚痴が多く聞こえてきます。しかし現実からは逃げられません。ですから、これからの各プロダクションを支える為にも前向きに立ち向かい、一人一人が案を出し合って、「我々の為のマネ協」という支えになるような団体作りを目指し、若手のマネージャーさんも将来へのビジョンを持ってどんどん絡みあえるよう、皆さんと一緒に「マネ協」という団体を最大限に利用していきたいです。そして、苦しいながらも楽しんで仕事ができるような業界を目指し、これからのこの業界に明るい未来を導き出せるように、少しでもお力になればと切に思います。



マネ協秋季研修旅行 in 鬼怒川温泉



講師の原嶋邦明プロデューサー



毎年恒例の秋季研修旅行が2011年11月27～28日（鬼怒川温泉あさやホテルにて）、NHK エンタープライズ・海外ドラマのプロデューサー原嶋邦明氏をゲストにお迎えして行われました。

研修旅行は、原嶋さんも含め13社21人というアットホームな集まりで、今回はセミナーというよりも、ゲストを囲んだ「ざっくばらんな意見交換の場」にしましょうということになりました。

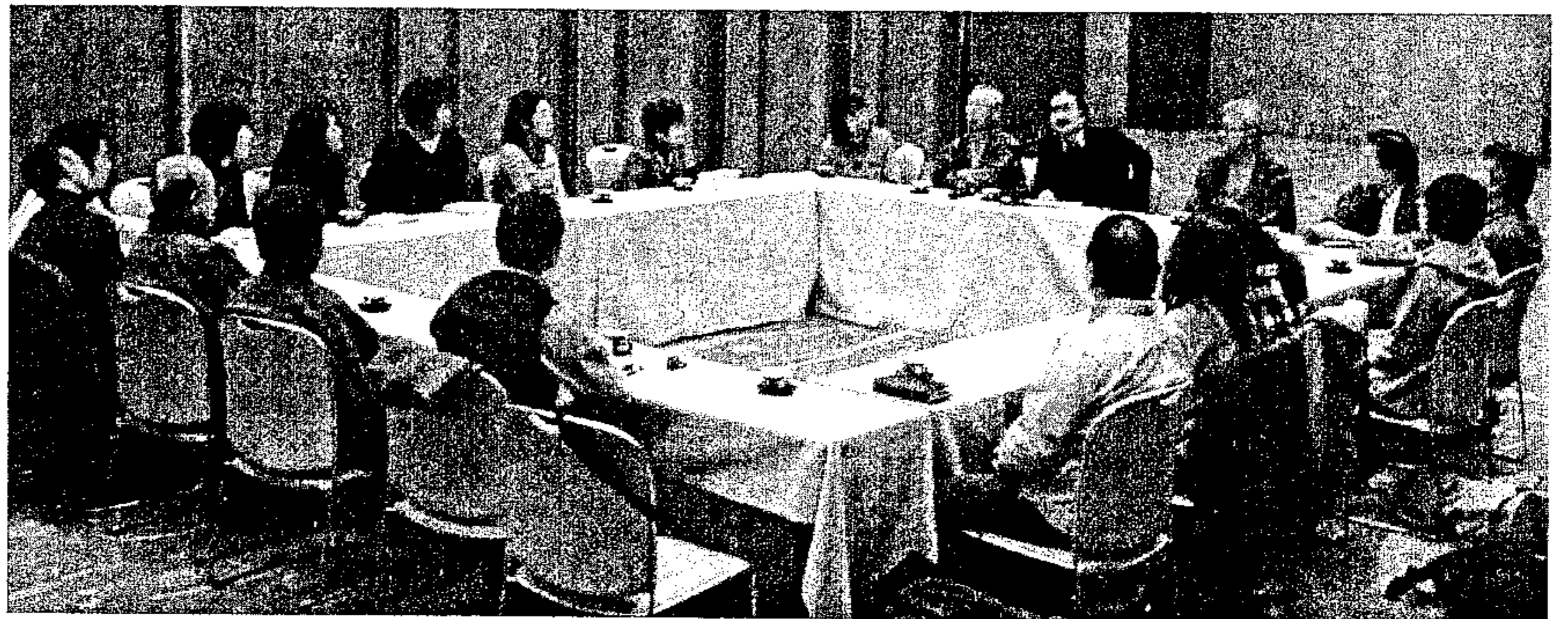
時に熱意あふれる参加者により、ゲストを「囲む」というよりは寧ろ「取り囲む」といった雰囲気になりそうなの（？）一幕もありましたが、それでもいつもと変わりのない、おっとりとした物腰で、一つ一つ丁寧に應對して下さいました。

その後、夕食と温泉を挟み、更なる懇

親会が続きます。お酒とお風呂で口も身体も緩み、周りがヒートアップする中、原嶋さんは一人淡々とお酒を飲み進めながらも、我々の会話に注意深く耳を傾け、適宜冷静にコメントを挟まれました。

話題は、業界の厳しい現状から大阪市長選挙（投票日でした）にまで及び、そうこうするうちに気が付けば日付まで変わっていたのでした。

秋も深まり切った11月下旬の鬼怒川温泉。我々も何かを深めることが出来た…ことと思います。（テアトル・エコー 武内みち子）



※マネ協が社員団体として支えている映像実演権利者合同機構 (PRE) の広報です。

PRE報告 その16

小野伸一 (PRE 担当理事)

平成 23 年 10 月から平成 24 年 3 月までに徴収した使用料の分配を 6 月 15 日に実施する予定です。

今年最初の PRE セミナーは、4 月 9 日に弁護士・石島美也子先生を迎えて開催しました。「スマート TV 時代がやってくる！放送・通信の融合が実演家の権利にもたらすもの」と題し講演頂きました。

「権利者特定が困難な補償金等」の分配金をコンテンツ制作にあてた事業が、それぞれ行われました。

◆MX テレビ「サンデーブレイク」の 1 コーナー「おしゃコレ！エンタメニュース」で 12 月 18 日 (日) から 13 回に渡り、放送されました。出演戴いたゲストは小松政夫さん、内田勝正さん、立石涼子さん、キャインさん、野村万蔵さん、江守徹さん、舟木淳さん、喰始さん、岩崎加根子さん、黒田アーサーさん、西川信廣さん他大勢の方にご出演戴きました。現在 YouTube で動画がアップされています。「おしゃコレ！エンタメニュース」で検索してください。

◆ラジオドラマ「下町ロケット」、直木賞受賞作のベストセラー小説「下町ロケット」(池井戸潤・作) を風間杜夫さん主演でラジオドラマ化しました。共演には橋爪功さん、平淑恵さん、渡辺徹さん、益岡徹さん他豪華な声優陣でした。また、出演者の三分之一にあたる出役をオーディションによって決定しました。PRE12 団体の協力に感謝いたします。作品は PRE 設立 10 周年、TBS ラジオ開局 60 周年の記念番組として、3 月 20 日 (火) 18 時から TBS ラジオで放送されました。

◆DVD「ザ・シネマアクション～安全なアクション演技のために」を制作しました。演技中のケガや事故を防ぐ安全対策として、刀の扱い方や体さばき、受け身など殺陣やアクションテクニックの基本を映像で分りやすく解説した DVD をつくりました。委任登録事務所へ無料配布予定です。

◆紙芝居「サルと太郎と自然と…」、PRE コンテンツ委員の一人熊野氏の提案で、足尾鋳毒事件など文明がもたらした自然破壊を例に挙げ、自然と共生することの大切さを説いた寓話 (和田能卓・作) を紙芝居として制作しました。今後、学校などへの読み聞かせ公演や貸し出しなどを検討しています。

平成 24 年 6 月分配において、有線放送同時再送信に係る報酬を初めて分配する予定です。ケーブルテレビ局が地上波放送の同時再送信を行う際の報酬で、平成 18 年度の著作権法改正により、実演家の報酬請求権として認められたものです。

一般社団法人日本芸能マネージメント事業者協会(マネ協) 会員リスト [102社/h24年4月]

(株)アーツビジョン	劇団榎	(株)トリアス
(株)アート	(有)オフィス薫	(有)劇団 21 世紀 FOX
(株)アートプロモーション	(株)ガジェットリンク	(株)オフィスのいり
アール・エム・イー(株)	(株)カレイドスコープ	(株)ノックアウト
(株)アイエス	(株)キリンプロ	(有)劇団俳優座
(有)あいかんぱにい	(株)黒沢良事務所	(株)P カンパニー
(株)アイムエンタープライズ	(有)ケッケコーポレーション	(有)B-Box
(株)青二プロダクション	(有)元氣プロジェクト	(有)ファイブ エイト
(株)AXEL	(有)現代制作舎	プライムウェーブ・ネクシード(株)
(株)アクセント	(株)オフィスコバック	プランニング・メイ(有)
アクターズ・カンパニー	(株)三桂	(有)プロ・フィット
(株)アクターズセブン	(株)CSR コーポレーション	(有)劇団文化座
アスク・マネージメント	(株)オフィスCHK	(株)文学座
(株)アズリードカンパニー	(有)ジェイ.クリップ [リベルタ]	(株)宝映テレビプロダクション
(株)アックトップ	(株)シグマ・セブン	(有)劇団朋友
(株)アドヴァンスプロモーション	(株)仕事	(株)舞プロモーション
(株)アルファエージェンシー	(有)シス・カンパニー	(株)誠オフィス
(株)E-sprinG	(株)ジュネス	(株)オフィスまとば
(株)イイジマルーム	(有)スターダス・21	(有)ミズキ事務所
声の劇団イマージュ	劇団昂	(株)劇団民藝
(有)岩淵ぐるうぷ	青年座映画放送(株)	(株)MAGES. [アミュレート]
(株)エーエス企画	(有)宝井プロジェクト	(有)メディアフォース
(有)エスプレイング	(有)田上事務所	(有)オフィスもり
(株)エヌ・エー・シー	(有)竹内事務所	(株)矢島聰子事務所
(株)エヌ・エル・ティー	(有)プロダクション・タンク	ぷろじえくと大和
(株)エ・ネスト	(株)テアトル・エコー	(有)惟プロダクション
(株)エム・アール	TAG (東京アナウンス学院)	(株)ゆーりんプロ
M.M.P	(有)TAB プロダクション	(株)ヨコザワ・プロダクション
(有)えりオフィス	(有)オフィス・ティービー	(有)ライターズカンパニー
(株)オフィスエルアール	(有)東京芝居倶楽部	(株)リマックス
(株)円企画	(有)プロダクション東京ドラマハウス	YAG (代々木アニメーション学院)
(有)エンパシ	東京俳優生活協同組合	(株)劇団若草
(株)大沢事務所	トム・プロジェクト(株)	(株)オフィス・ワット
落合事務所	(株)トライサム	(有)ワンダー・プロダクション

賛助会員一覧 (2012年4月現在)

(社)映像実演権利者合同機構	(株)テレビ朝日
(株)NHK エンタープライズ	(株)テレビ東京
(株)オセロット	(株)TBS テレビ
(株)C.A.L	(社)日本劇団協議会
松竹(株)	日本テレビ放送網(株)
(株)松竹撮影所	(株)フジテレビジョン

賛助会員・加入のお願い

一般社団法人日本芸能マネージメント事業者協会では、法人・個人を問わず、当協会の事業を援助して下さる「賛助会員」を募集しております。

- ご入会は随時受付。一年を通じて申込みを承ります。
- ご入会の際は、理事の推薦が必要です。
- 年会費は、〈法人〉 ー□10万円
〈個人〉 ー□ 3万円
- 会員資格は、ご入会から一年間です。
- 会員特典は、機関誌「マネ協」の贈呈、協会イベントへの参加等々です。

ムーブメントレポート

〈2011年11月〉

- 1日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
- 2日 オーディオ出演三団体 [マネ協・日俳連・声事協] WG (日俳連)
- 4日 会報編集会議 (マネ協)
- 7日 二団体 [マネ協・日俳連] 会議 (日俳連)
// NHK & 三団体 [マネ協・劇団協・日俳連] 会議 (日俳連)
- 9日 オーディオ四団体 [マネ協・日俳連・声事協・音声連]
外画振興ふきカエル本会議 (声事協)
- 15日 拡大オーディオ委員会 (マネ協)
// 第5回定例理事会 (マネ協)
- 16日 オーディオ四団体・外画振興ふきカエル広報委員会 (声事協)
- 27~28日 マネ協・秋季研修旅行 in 鬼怒川温泉 (あさやホテル)
- 30日 テレビ朝日&マネ協、会議 (マネ協)

- 18日 三団体 [マネ協・劇団協・日俳連] 会議 (日俳連)
- 25日 マネ協新年会、打ち合わせ (マネ協)
- 26日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
- 31日 第7回定例理事会 (マネ協)
// マネ協新年会 (ベニーレベニーレ)

〈2011年12月〉

- 6日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
- 8日 映像演劇カフェ懇親会 (ラ・アンジェ南青山)
- 12日 オーディオ四団体・外画振興ふきカエル広報委員会 (声事協)
- 13日 第6回定例理事会 (テアトル・エコー)
- 26日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
// 臨時理事会 (マネ協)
- 29日~
1月4日 マネ協事務局、年末年始休業

〈2012年2月〉

- 8日 オーディオ出演三団体 WG (日俳連)
- 9日 オーディオ四団体・運用委員会 (音声連)
- 14日 映像演劇委員会 (マネ協)
- 21日 オーディオ四団体・外画振興ふきカエル広報委員会 (声事協)
// 第8回定例理事会 (マネ協)
- 23日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)

〈2012年3月〉

- 1日 芸団協公益法人化、個別説明会 (マネ協)
- 7日 劇団研究所卒業生スカウトオーディション (恵比寿エコー劇場)
// オーディオ出演三団体 WG (日俳連)
- 8日 オーディオ四団体・運用委員会 (音声連)
- 12日 オーディオ四団体・
外画振興ふきカエル広報委員会 (声事協)
- 13日 臨時理事会&実務小委員会 (テアトル・エコー)
// オーディオ四団体・外画振興ふきカエル本会議 (声事協)
- 23日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
- 26日 第9回定例理事会 (マネ協)

〈2012年1月〉

- 10日 オーディオ出演三団体 WG (日俳連)
- 12日 オーディオ四団体・外画振興ふきカエル本会議 (声事協)
// オーディオ四団体・運用委員会 (音声連)
- 17日 オーディオ四団体・外画振興ふきカエル広報委員会 (声事協)

マネ協新加入事業者の紹介

(株)カレイドスコープ

代表者 李家毅
社員代表者 久保亨

〒153-0064 東京都目黒区下目黒 2-16-1
TEL 5437-5558 FAX 5437-5559

編集後記

今は春。震災から一年が過ぎました。

日々仕事に追われ、あっという間に過ぎていくのは以前と同じですが、ふと思う時があります。将来はどうなるんだろう…。

答えはわかりません。ただ以前より一日を大切にするようになったような…。

桜を見て、あとちょっとで満開だなと思いつつ、そう感じた今日この頃です。

(佐藤)

最近の「マネ協」の記事を見ると、マネ協の活動内容が景気や業界のありように合わせ変化しているのが判ります。新年会・研修旅行は以前より積極的に制作関係の方々をお招きし、懇親カフェも始まりました。局ランクは現場対応尊重の流れになりましたが、タレント等のドラマ・声優出演などが珍しくない昨今、変化を避けて足腰が弱くなり気づいた時には競争力がなくなっていたという事のないよう、多様化する状況への対応は続くでしょう。

(伊藤)